

男女共同参画社会をともに考える

move

ムーブ

vol.

53

女性の皆さん 夢かなえてみませんか？

女性だから？子育てがあるから？
やりたいことをあきらめないで！

家庭に縛られず
外で働きたい。



特技を生かした
仕事がしたい



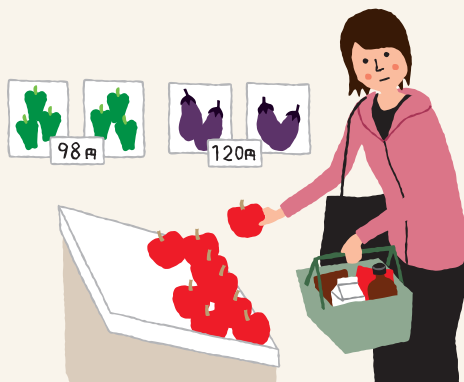
家でできる
仕事ないかな？



練馬区

男女共同参画情報紙通刊 83 号『MOVE』Vol.53 令和 5 年 10 月 1 日（年 2 回発行）

MOVE とは、「うごく」という意味のほか、男女がともに良い社会づくりに向け「行動する」、そして「感動する」という意味をこめて命名しています。



男女の格差、

日本は ジェンダーギャップ指数が低い?!

- ① アイスランド
- ② ノルウェー
- ③ フィンランド
- ...
- 125 日本
- ...

日本の男女格差、
世界で125位?!



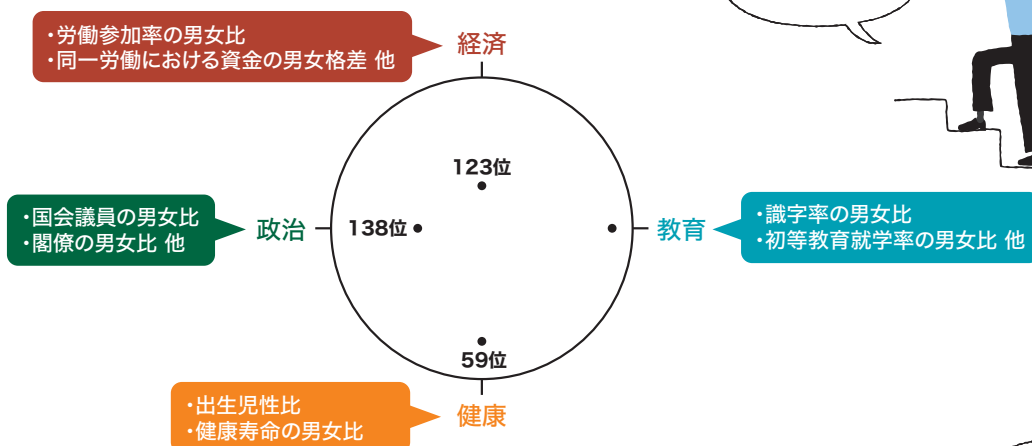
出典: Global Gender Gap
Report 2023

Gender Gap Index ジェンダーギャップ指数とは

- ・「ジェンダーギャップ」とは、男女の違いにより生じる格差のことを言います。「ジェンダーギャップ指数」とは、女性と男性との間での経済、政治、教育、健康、それぞれの分野での指標です。2023年に発表された「世界経済フォーラム」のジェンダーギャップ指数によると、日本は146か国中125位でした。



日本は特に経済と政治の部分で
スコアが低い!?



育児がんばってね。
俺昇進したし仕事
頑張らないと!

えっ!私だけが
育児をしないと
いけないの?



男女の格差、どうなってるの?

ジェンダーギャップ指数から読み取れること

ジェンダーギャップ指数を見ると、政治家や管理職に女性が少ない現状があります。また、女性は非正規雇用やパートタイム労働に就くことが多く、経済的に不利な状況に置かれることが多いとされています。その原因の一つに、女性の方が、家事や育児に関わる場合が多いことが挙げられます。

日本も
色々な取組みを
しています



政府の取組

- ・女性活躍推進法
- ・改正育児介護休業法



イクメン
プロジェクト
厚生労働省



女性応援
ポータルサイト
内閣府

どうなっているの？



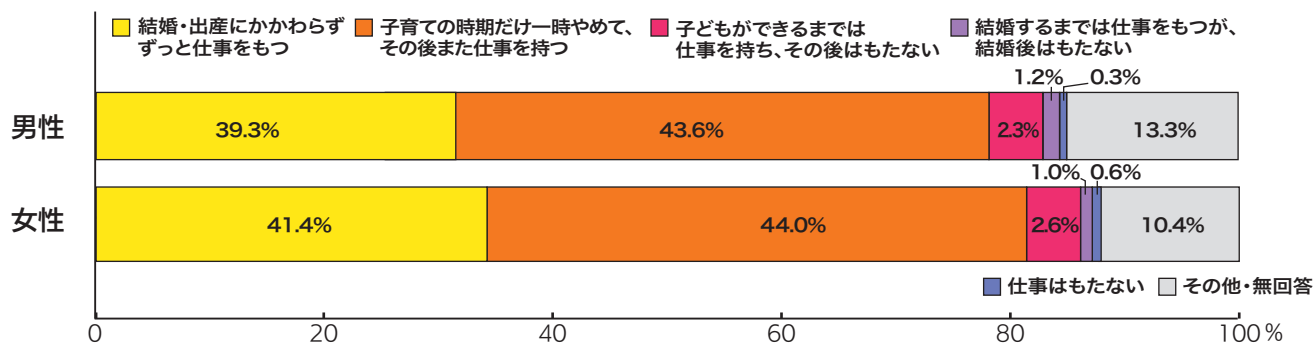
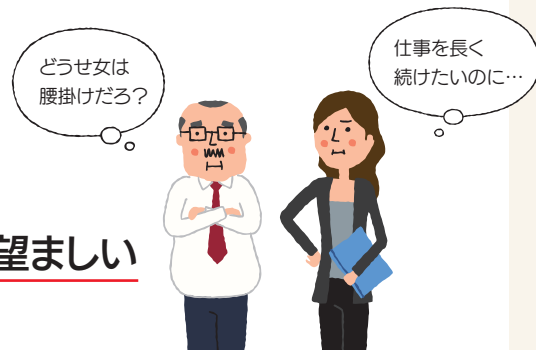
男女共同の考え

練馬区 の調査では…

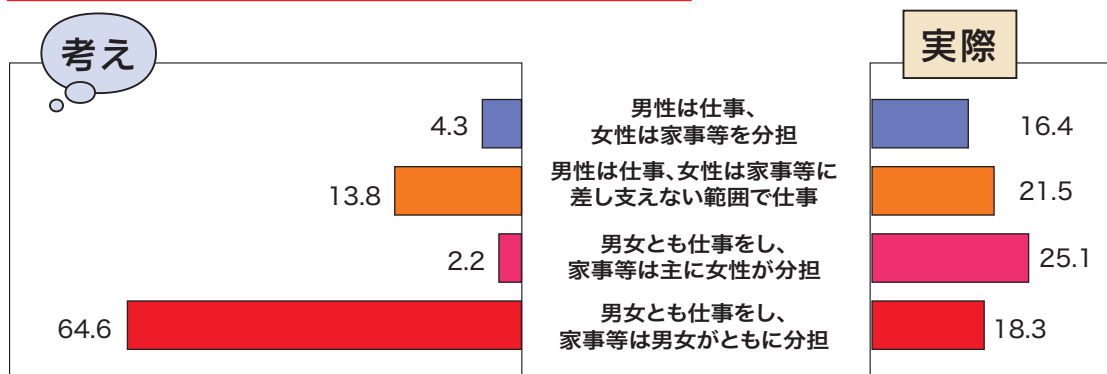
(令和5年7月実施 人権・男女共同参画に関する意識と労働実態調査)



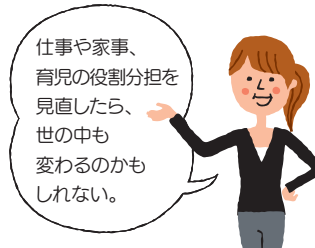
女性は仕事にどのように関わっていくのが望ましいと思いますか。



「家庭における男女の役割分担」考えと実際



「仕事も家事も男女ともに」が理想でも、実際は「家事は女性が分担」が多い。また、女性と仕事の望ましい関わり方として、「ずっと仕事を持つ」と「子育ての時期だけ一度やめて、その後はまた仕事を持つ」を合わせると8割の女性が働きたいと考えているようです。仕事、家事、育児は、誰かに偏って負担となるのではなく、家族で分担して生活できると良いですね。働き方は様々です。行政や民間の便利なサポートも大いに利用し、工夫しながら、やりたい仕事、なりたい自分に向かって進んでみませんか？



➡ 次のページからは、区内で活動する方々のチャレンジ例や、役に立つ情報をご案内します。



女性活躍 in 練馬

令和4年度
東京都女性活躍
推進大賞
特別賞受賞



- ：『練馬の農産物の魅力を
- ：自分たちで伝えたい。』そんな思いから
- ：女性だけのマルシェが誕生！

チーム練馬 de 女子マルシェ代表 白石 俊子 さん

練馬区内の農家にとって大きなイベントであるJA関係の農業祭などは、生産部会の部会員である男性たち中心で行われています。販売も男性たち中心です。そのような状況の中、女性だけでマルシェを開催して、自分たちで農産物や加工品を売ってみたいと思ったんです。そこで、大泉地区の女性たち7人が実行委員になり、2016年に「チーム練馬de女子マルシェ」が誕生しました。

メンバーを募ってみると、百貨店での勤務経験のある方や実家で商売をされていた方など、販売スキルのある女性も多いことに驚きました。「チーム練馬de女子マルシェ」のテーマは「話して、知って、食べて、楽しんで、つながる」マルシェ。自分で作ったものを自分で販売するスタイルです。普段はお客様とお話する機会はないので、マルシェでは直接意見や感想が聞けるのが嬉しいですね。お客様に「これはどうやって食べるの?」「この野菜なんていう名前?」など聞かれたり、逆にお客様から美味しい食べ方などを教わることもあります。おしゃべりが好きなメンバーが多いのでマルシェはいつも賑やかです。

私たちは男性と同じように農業の仕事をして、さらに家事や育児もしてきました。昭和の時代はそれが普通だったんですね。子どもが小さい頃は畑と一緒に行き、近くで遊ばせながら家族と共に仕事をしたりもしました。でも時代と共に農家の家族のあり方も変わってきたことを感じています。農家の女性は農家の仕事をするだけでなく、農業以外の仕事を選択することもあります。女性中心で行ってきた家事や育児も男性と一緒に。中には男性が育休を取ることもあります。仕事のやり方も家族のあり方も、自営業である農業の世界では色々です。それは、昔も今も同じかもしれませんが、その時代、その家族に合わせて変わって行けたら良いと思います。

「チーム練馬de女子マルシェ」の活動としては、主催のマルシェを始め、練馬区が主催するマルシェや、西武鉄道が主催するマルシェなどに出店しています。「チーム練馬de女子マルシェ」は賞を取ったこともあり、認知度が上がっていると感じます。マルシェに参加したいという女性も増えてきて嬉しいですね。声がかかり、出店出来るメンバーがいればどこでも出店します。活動を続けるうちにメンバーがどんどんたくましくなって来ていることを感じます。

女性が積極的に前に出ることで、今までとは違う常識が生まれています。活動を通して、新しい農家、農業のかたちを見つけて行けたら良いと思います。



マルシェを運営する「チーム練馬de女子マルシェ」の中心は練馬区内の農業やお店を営む女性。集まった時は会話を楽しみ、情報交換をします。



「チーム練馬de女子マルシェ」はいつも華やか。飲食や雑貨の販売、ワークショップやパフォーマンス、福祉関係の出店もあります。

練馬区には
こんなにいきいきと
頑張っている人が
います。
次はあなたの番!



練馬区の受賞者

東京都女性活躍推進大賞

東京都女性活躍
推進大賞サイト



輝いている人たちに聞いてみました！



- ・ 人生は一度きり。
- ・ 好きなことを思いきりやって、
- ・ 後悔のない人生を送って欲しい

女性の独立起業支援 谷 寛子 さん



起業に興味のある女性たちに向けた講座を開催。



練馬区の起業女性で開催した「ねりまdeつながるマルシェ」にはたくさんの人が集まりました。

妊娠・出産から復職して一年くらい経ったころ、うつになりました。「産前と同じ成果が出せるように頑張らなきゃ」「時短勤務の役立たずと思われたくない」というプライドがあり、必死になり過ぎていたのだと思います。カウンセリングを受け、じぶんの内面と向き合う中で、子育てと両立できる自分らしい働き方をする方法を考え始めました。

「女性の独立起業支援」をしたいと思い始めたのは、私のように子どもが生まれてから働き方を変えたいと考える女性がとても多いと感じたからです。その選択肢として起業を選ぶ女性が増えていることを活動を通じて感じています。かつては子育てしながら働きたい女性は、時短勤務で働くかパートをするかなど、選択肢は多くありませんでした。しかし今はインターネット上で仕事を受けることができる「クラウドソーシング」や、自分の持つスキルを提供（シェア）してお金を得ることができる「スキルシェアプラットフォーム」など、個人が得意なことで起業ができる環境があります。

結婚や育児など、そのときどきの環境によって柔軟に働き方や価値観を変えていけるのは女性ならではの強みだと思います。私がサポートしているママたちも、得意なことや好きなことを活かして前向きにチャレンジしようとしている人ばかりです。その姿に私自身とても勇気をもらっています。

また、最近は起業している女性、これから起業したい女性が集まるオンラインサロンの運営を練馬区で始めました。コミュニティでの活動は、人が集まることでの相乗効果を感じます。例えば、誰かに相談ができたり、ひとりでは難しい時に誰かの力を借りたりと、いい意味で「大人の相互依存」ができるのがコミュニティの良さだと思います。

今年4月と9月にはオンラインサロンの活動として「ねりま de つながるマルシェ」というイベントを石神井公園のコミュニティスペースで開催しました。メンバーそれぞれの個性を発揮して、地域とつながる温かいイベントにすることができました。

ママになると、子どものため、家族のためと、いつも自分以外の誰かを優先させてしまいがちです。しかし人生は一度きり。好きなことを思いきりやって、後悔のない人生を送って欲しいと思っています。

私が伝えている起業は、多額の融資や資本金で会社を設立するような大きなものではなく、じぶんのできることを小さく始めるスモール起業です。スモール起業の良さは、リスクも小さく、好きなことで楽しく生きていけることです。ひとりでも多くの女性に起業の楽しさやチャレンジする機会を体験してもらいたいと思っています。

平成28年度



東京ワイナリー
越後屋美和氏

個人部門
優秀賞

令和元年度



立花建設株式会社

産業分野
優秀賞

令和3年度



子育て支援SANの会018

地域部門
特別賞



やりたいこと、あきらめないで！ 便利な情報有ります！

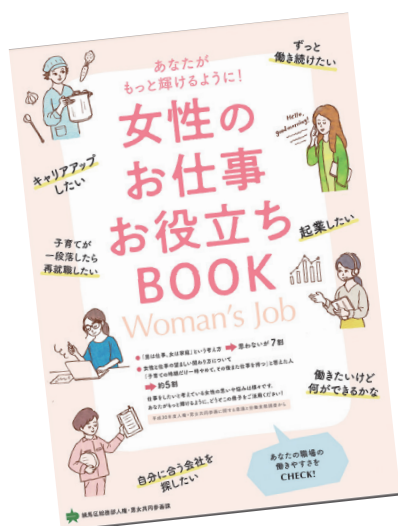


子育てが
ひと段落したら
再就職したい



起業したい

女性が
働きやすい
会社はある？



練馬区では「女性のお仕事お役立ちBOOK」を
発行しています。
一歩踏み出せる情報を見つけられるかも。
参考にしてみてね。

PDFも
ダウンロード
できます



再就職に必要な情報やノウハウを学べます。

講座の一例

- ・子育て中の女性への就労支援
- ・プチ起業支援
- ・人生半ばの女性への就労支援
- ・各種PC講座



「ねりま!女性のための起業・経営相談」
練馬ビジネスサポートセンターでは
練馬区で起業したい、事業を行っている
女性のための相談を行っています。

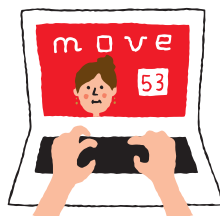
WEB予約が
できます



練馬区立男女共同参画センターえーるでも、
女性の就労、再就職、能力開発への支援を
行っていますよ。
詳しくはHPでチェックしてね。

講座・
イベントを
チェック!





編集委員より



松井 俊子

MOVE編集委員 40代 料理教室主宰
東京青年会議所練馬区委員会
2022年委員長

時代の変化、つまり、人々の意識の変化とともに、生き方の選択肢が増え、やりたいことを実現しやすい社会になってきているのは確かだと思います。生き方

本当の活躍とは

の選択肢が増えているということは、「活躍」の仕方が増えているということで、人それぞれにもっているポテンシャルを発揮する場所や方法、可能性が広がっています。

選択肢が増えた分、常に自分と対話し、自分にとっての最優先が何なのかを見極め求めていくことが大事なのだと思います。家庭でも、仕事でも、社会貢献でも、それらの組み合わせでも、何でもいい。自分が「活躍できている」と心が満たされる場所は、自分の心地よさでしか決め

られません。社会や誰かから評価されていても自分の心が満たされていないければ、活躍できているとは思えないのではないのでしょうか。ありたい自分であり、やりたいことをできているからこそ、本当の活躍に繋がるのだと思います。

一人の人間として、家庭や会社、社会という組織の中で、自分がどうありたいか、共にどうしていきたいかを伝え合い、それぞれが「活躍」できる形を工夫することを、より楽しめる世の中になっていくといいなと思っています。



立川 君子

MOVE編集委員70代
子育てや夫の看病をしながら50年以上勤務した経験を活かし、女性の地位向上のために活動中

6月21日、世界経済フォーラムが「グローバル・ジェンダー・ギャップ指数」2023年版を発表しました。日本は総合が146カ国中125位。G7では最下位でした。

私は大学で働いてきました。就職した当

女性活躍で、ジェンダー指数を改善しよう!

時女性職員の仕事は「お茶くみ、電話番、掃除」で、結婚までの腰掛で、まるで生きた消耗品扱いでした。今は女性事務長も誕生しています。私が働いていた学科には、女子学生さんは1人もいませんでした。現在は30人定員中15人ほどに増えて時代の変化を感じています。

その大学は、2006年に男女共同参画室が設置され、2009年3月「男女共同参画加速のための宣言」を発表しました。そして2017年、その大学は東京都女性活躍推進大賞(教育分野)を受賞しました。評価された取組は、女性教員比率25%達成に向けた「女性教員(教授・准教授)増加のための加速プログラム」や、大学直営保育園

の運営・ニーズにあった保育サービスの提供などの「ライフイベントと研究活動の両立支援」、「女性研究者の育成・キャリア形成支援」です。他にも、女子中高生向けに、オープンキャンパスや進路選択支援イベントなど様々な取組が行われています。

しかし今でも、女性教員は少数で、さらに任期制、非正規の人が多いのが現状です。一方、ベンチャー企業を立ち上げて活躍している女子学生さんもあります。彼女たちを見ると、とても心が温まります。

女性活躍推進の取組が実を結び、日本においてもジェンダー指数が改善されれば、明るく豊かな日本の未来が広がっていくでしょう。

コラム

家事ってナニ?

家事・育児は、家族のだれかにかたよってしまうケースが少なくありません。

家事にはたくさんの項目があります。例えば「料理」と言っても、朝・昼・夕の献立を考えて、材料を確認し、買

い物をして、料理をして、食卓の準備をして、食べ残した食品を片付けて、食器を片付けて洗って、食器棚にしまって…、とやることはいっぱい。練馬区では家事チェックリスト付きのリーフレットを発行しています。家族みんなが気持ちよく暮らすために活用してみてくださいね。





図書・資料室から 気になる本

※貸出しには利用登録が必要です。



図書・資料室(男女共同参画センターえーる2階)では、図書約13,000冊、新聞7紙、雑誌12誌、行政資料等約2,600冊を所蔵しています。1人6冊4週間までお貸出しできます。

N女の研究



開高健ノンフィクション作家が「N女」=「NPOで働く女子」出現の背景から、現代社会の問題と、NPOの新潮流、女性の働き方・生き方を探る
中村 安希

フィルムアート社

N女の研究

中村 安希 著
フィルムアート社 2016

NPOなどの非営利セクターから営利の社会的企業までを含めたソーシャルセクターで働く女子を総称して「N女」という。高学歴や高職歴などのハイスペックなキャリアウーマンで、有名企業に就職できる実力を持ちながら「N女」となった彼女たちにインタビュー。女性の働き方・生き方を探る。



わたしの人生は、わたしのモノ

小島 貴子 著
朝日新聞出版 2021

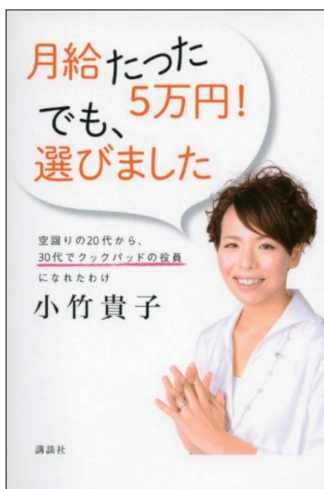
誰の人生でもない、自分の人生を自分のモノにする。そこに、「遅い」ということはないはず。たくさんのやってないこと、やりたいことが封印されているのでは。本書の後半には、「自分の人生を自分で決めてきた」女性達との対談を収録。



ただめしを食べさせる食堂が今日も黒字の理由

小林 せかい 著
太田出版 2016

小さな定食屋「未来食堂」のメニューは日替わり1種だけ、50分の手伝いで1食無料。決算・事業書をブログで公開し、合理的経営が注目されウーマン・オブ・ザ・イヤー2017を受賞。「誰もが受け入れられ、誰もがふさわしい場所」が創業の理念。



月給たった5万円!でも、選びました

小竹 貴子 著
講談社 2013

今では多くの人を知るクックパッドが、まだ社員数人だったころに入社。最初の給料は5万円。アルバイトをして生活費を稼いだという。それでも、クックパッドをやめなかったのはなぜか。やがて、子育てと仕事の板挟みに苦しむ著者。走り抜けた10年弱の軌跡をたどる。

ねりまファミリーバック 月額 **500** ワンコイン で福利厚生

★小中学校入学祝い 出生祝い がうれしい!
★ゆうえんち・映画・レストランなどのチケットが会員料金で購入できてお得!!

入会キャンペーン 11/1(水)~12/28(木)
入会金 200円と会費 2か月分 1,000円が無料

ご入会いただける方
・練馬区内に居住し、働いている方および事業主(勤務地はどこでもOK)
・練馬区内の事業所で働いている方および事業主

一般社団法人練馬区産業振興公社
ねりまファミリーバック ☎03-3993-6600 (練馬駅すぐ ココネリ4階)

公式HP

「男女共同参画」の視点にたった
フリーイラスト
使用できます!

情報発信のツールとして「フリーイラスト」を作成しています。イラスト使用に関する規約を守っていただければ無料で使用することができます。チラシなどにぜひご利用ください。

全イラスト ▲ 利用方法 ▲

